

2023年2月28日 日野市福祉避難所開設訓練 風景

2022年度日野市企画で、講師の方をお招きし、「福祉避難所開設訓練」を実施いたしました。避難所開設の訓練としか、集まった職員は聞かされていなくて、さてさてどのような訓練になるのか。ぶっつけ本番の訓練が始まりました。



10:00
講師の方から、今日の訓練の流れについて説明を受けます。

10:15
説明を受けたら、すぐリーダー決め。環境設定・医療担当・受付け担当がそれぞれ、チームを作り、準備に取りかかります。



10:25
会議室内のテーブルなどを外に出し、四床室にしていきます。パーテーションを持ち込み、ベッドがないので、マットを敷いていきました。



**自家発電の年次点検で使用する100均の照明が役に立ちます。
停電想定ですから。**



**各担当者が、次々に必要物品を仮設避難所に持ち込んで、設営をしていきます。
その手際の良さに、講師の先生からお褒めの言葉をいただきました。**



10:50
時間が余ったので、
車いすの高齢者とその家
族を受け入れる練習を
しました。

受付でナースがバイタル
チェック。
相談員は聞き取りをしま
す。



11:20 講師の先生より、総評。
カトリアの場合は、多摩川沿いなので、風水害の場合は、福祉
避難所にはなりません。地震などで、施設自体の損傷を見
ながら、日野市からの要請を受けて「福祉避難所」が設営され
る可能性があります。

デイご利用者で帰宅難民となる場合もありますが、いろんなこと
を想定しながら、また訓練を行っていきたいと思います。